

認知症対応型サービス事業開設者研修のカリキュラム及び到達目標

研修 対象	指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者、指定看護小規模多機能型居宅介護事業者、指定介護予防指定小規模多機能型居宅介護事業者又は指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業者の代表者
----------	---

研修 趣旨	指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者、指定看護小規模多機能型居宅介護事業者、指定介護予防指定小規模多機能型居宅介護事業者又は指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業者の代表となる者が、これらの事業を運営していくうえで必要な知識技術を身につけることを目的とする。
----------	--

総合 的な 到達 目標	◆利用者の理解 「認知症」についての基本的内容を学習し、利用者の理解を深める。 ◆サービス提供の考え方の理解 「認知症ケア」の基本的な考え方・方向性を学習し、実際に認知症ケアにあたる管理者・スタッフ等の提供するサービスとそのあり方を理解する
----------------------	--

カリキュラム名	カリキュラムの内容とねらい	到達目標	講師	項目	時間
I 開設者研修の意義について	(1)本研修の意義と目的 (2)現場体験の姿勢と留意点について	○本研修の意義と目的を理解し、意欲をもって研修に参加できる。 ○実習内容、取組みの姿勢について理解し、円滑に実習が実施できる。	認知症 介 護 指導者	講義	50
II 認知症高齢者の基本的理解	(1)「認知症」の基本的理解 医学的理解、心理的理解 ・「医学的側面」「心理的側面」から学習し、様々な生活障害が生じることを理解する。 (2)「認知症ケア」 認知症ケアの基本である自立支援の考え方について学ぶ。	○認知症の原因・症状等について基本的な内容が理解できる。 ○認知症の方の「不安」「不快」などの心理状態について基本的な内容が理解できる。 ○認知症に起因する BPSD について基本的な内容が理解できる。 ○認知症によって生ずる様々な生活障害について理解できる。 ○認知症の方に対する適切なケアにより、自立した生活が可能であることが理解できる。	医師	講義	60

カリキュラム名	カリキュラムの内容とねらい	到達目標	講師	項目	時間
Ⅲ 地域密着型サービスの指定基準について	(1)介護保険法の制度改正等について (2)地域密着型サービスについての理解 ①地域密着型サービスの位置付け、創設経緯について ②地域密着型サービスの指定基準・運営基準等について ③運営推進会議等の役割について	○地域密着型サービスの基本的考え方、運営する上で守らなければならない基本的ルールが理解できる。	行政	講義	30
Ⅳ 認知症高齢者ケアのあり方	(1)認知症高齢者のケアのあり方Ⅰ 権利擁護やリスクマネジメントの基本的知識	○認知症高齢者のケアに係る基本的知識(権利擁護やリスクマネジメント等)について理解できる。	弁護士等	講義	150 (70)
	(2)認知症高齢者のケアのあり方Ⅱ(80分) ①認知症の方にとって望ましい生活を考える。 ・「望ましい生活」を実現するための自事業所の担うべき役割を理解する。 ・「望ましい生活」を実現するためのスタッフの担うべき役割を理解する。 ②「認知症ケア」の基本である自立支援の考え方を理解する。 ③自事業所以外の資源の存在と連携の方法について考える。	○事業を行う上で、認知症ケアの目指している方向性が確認できる。 ○認知症の方にとっての「望ましい生活」は特別なものではないことが理解できる。 ○スタッフのかかわり方について基本的な考え方が理解できる。 ○自事業所における認知症ケアに関わっているのは、自事業所のスタッフだけではないことが理解できる。 ○自事業所周辺にも生かせる社会資源がたくさんあることに気付くことができる。	認知症介護指導者	講義	(80)
Ⅴ 家族の理解・高齢者との関係の理解	(1)認知症介護から生じる家庭内の様々な問題や課題と家族への支援の必要性について学ぶ。 (2)事業所内でのケアだけではなく、家族・地域との連携の必要性について理解する。	○本人だけではなく、家族等周辺の方々へのサポートも必要であることが理解できる。 ○自事業所における認知症ケアに関わっているのは、自事業所のスタッフだけではないことが理解できる。	家族の会等	講義	50
Ⅵ 現場体験	現場体験(事業所・施設見学、現場体験(利用者の視点から)、意見交換) ①講義によって得られた知識・情報を実感する。 ②サービスを受ける側の視点から、スタッフのケアの意味を理解する。	○認知症の方と交流することにより、認知症についての理解を深める。 ○利用者の視点から、実習施設のケアの目指すものを感じることができる。 ○自施設スタッフのケアを理解し、支援する視点が持てる。	実習施設	実習	420
				講義	340
				実習	420